



▲ほら貝に挑戦!

「ほら貝に挑戦!」と、子どもたちは元気な声を出して、ほら貝を鳴らしていました。数百年にも及ぶ長い行列をかわい野の花や木の実が出迎えます。道中、サワガニを捕まえた子、クモの巣が虹色に輝くのを発見した子…。秋の山は新鮮な驚きでいっぱいです。

「10月12日の山道を登っていくと遠くでほら貝の音が。頂上近く、杖の権現茶屋の前で4名の行者さん(飯道山行者講)が声援を送ってくださいました。おかげであと少し力を出して、無事飯道神社に到着することができました。16年目やけどしんどかった。「水もきれいだし山中は涼しいから登山は好き。」「いつもよりいっぱい汗をかいた。」「ロタに話す子どもたちの顔はどの子も達成感でいっぱい。秋空に負けないくらい爽やかな笑顔でした。」

「ぐっもないが。」「ごでいつとかへんたりトイはもうないで。」「上級生がパディの下級生に声をかけます。」「もうえらいし手エつないで。」「と手を出したり、リュックを持ってもらう光景もあちこちで見られました。」

寄稿者 ● まちかど特派員
杉山 祐子(水口町)

いきいきふれあい 飯道登山

貴生川
小学校



▲手をつないで飯道山へ

※パディ……仲間



▲爽やかな秋空中、登山へ出発



自分たちの地区は 自分たちが

まもる!

甲南町深川区が
防災訓練を実施

10月9日(日)甲南町深川区が自主防災活動として、防災訓練を実施されました。

訓練では、震度5の地震が発生したという想定で、防災行政無線の屋外スピーカーの放送により訓練が開始され、地区内の被害状況等の情報収集伝達訓練・日赤奉仕団による炊き出し訓練が行われました。

また甲南消防署の職員の方から消火器を使った消火訓練、消火栓の取り扱い方の説明、出血・骨折の応急処置の方法

が説明され、補助消防隊の小型ポンプによる放水訓練も行われました。

短時間ではありましたが、区民の皆さんは熱心に訓練をされていました。

災害はいつ発生するか分かりません。そのような時に自分たちの地区は自分たちが守るという意識を持ち、日頃から災害に備えることが大切です。



▲消防署の方から応急処置の方法を教えてくださいました



▲子どもたちも消火活動に参加